

鳥取県商工会議所連合会

第70回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は平成26年4月、第70回県内景況調査を実施、このほどその結果をまとめました。
2. 調査時点 平成26年1～3月期
3. 調査対象 県内中小企業150事業所
鳥取・米子＝各50事業所、倉吉・境港＝各25事業所
4. 回収率 116件（77.3%）
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
 $B S I = 1 / 2 (X - Z)$ 但し $(X + Y + Z) = 100\%$

●調査結果

[前年同期比] (平成25年1～3月比)

県内全業種の売上高は、「15.1」と平成17年1～3月期以降では最も高い水準となりました。業種別では製造業が前期（平成25年10～12月）から6.4ポイント下がったものの、建設業が堅調さを持続したほか、卸売業が前期「16.7」から5.6ポイントアップの「22.3」、小売業が前期「0.0」から19.1ポイントアップの「19.1」、サービス業も前期「4.4」から6.7ポイントアップの「11.1」となり、非製造業が駆け込み需要をしっかりと取り込んだ形となりました。収益状況、業況判断もサービス業を除いてプラスとなり、卸売業、小売業の回復が特に目立っています。

[来期見通し] (平成26年4～6月見通し)

増税後の反動を見越し、売上高、収益状況、業況判断とも大幅なマイナス予測となり、全業種に厳しい判断が広がっています。売上高では製造業が「-5.9」、非製造業が「-23.2」と大幅な悪化を予測し、建設業、卸売業、小売業の反動減が懸念されています。このため、業況判断でも卸売業が「-22.2」、小売業が「-32.5」と一転して大幅な悪化の厳しい見通しとなっており、今後の消費動向が極めて注目される局面となっています。

[経営上の問題点]

今期直面している経営上の問題点では、「競争激化」が全体の16.9%を占めてトップでした。2位には「原材料・仕入れ価格上昇」の15.7%、3位は「消費・需要の停滞」の12.9%となっています。記述式では、「4月以降の売り上げ低下に対する中小企業向け長期低利の資金援助を求める」（製造業）など消費税増税後の対策を求める声のほか、「中小企業の設備投資、雇用に対する補助金の拡充を要望。誘致企業のみ優遇され過ぎている」（建設業）という厳しい意見もありました。

前年同期比

平成25年1～3月比

※（ ）内 前年同期の結果

回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全業種	116	15.1 (-7.1)	7.5 (-7.2)	0.4 (-5.0)	3.3 (-1.4)	3.1 (-6.1)	3.1 (-7.4)
製造業	34	8.9 (-10.0)	-2.9 (-4.3)	-4.4 (-1.5)	-6.1 (-1.5)	3.0 (-1.5)	7.4 (-2.9)
非製造業	82	17.7 (-5.8)	12.1 (-8.4)	2.7 (-6.5)	7.4 (-1.3)	3.1 (-8.0)	1.2 (-9.1)
（建設業）	25	18.0 (8.0)	0.0 (-10.4)	8.3 (-4.0)	13.1 (4.2)	10.0 (4.0)	6.0 (4.0)
（卸売業）	18	22.3 (-21.5)	22.3 (0.0)	2.9 (-7.2)	5.3 (-2.4)	5.6 (-19.1)	5.6 (-21.4)
（小売業）	21	19.1 (-7.2)	23.8 (-2.5)	-7.1 (-11.9)	-2.7 (-2.6)	2.4 (-14.3)	0.0 (-11.9)
（サービス業）	18	11.1 (-5.3)	2.9 (-20.0)	7.2 (-2.8)	15.4 (-7.2)	-8.8 (-4.8)	-8.9 (-9.5)

来期見通し

平成26年4～6月見通し

※（ ）内 前年同期の結果

回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全業種	116	-18.1 (-5.0)	0.9 (-5.4)	-5.0 (-5.7)	-2.9 (-3.6)	-13.1 (-7.5)	-14.9 (-10.2)
製造業	34	-5.9 (10.0)	-1.5 (2.9)	-5.9 (-1.4)	-7.6 (-3.0)	-4.5 (10.0)	-7.4 (5.7)
非製造業	82	-23.2 (-11.1)	1.9 (-8.8)	-4.7 (-7.5)	-0.7 (-3.9)	-16.7 (-14.6)	-18.1 (-17.8)
（建設業）	25	-20.0 (-12.5)	6.5 (-6.6)	-2.1 (-4.2)	8.7 (0.0)	-12.0 (-16.7)	-8.4 (-14.6)
（卸売業）	18	-27.8 (-19.1)	2.8 (-4.8)	-3.0 (-9.5)	-5.6 (-4.8)	-25.0 (-21.4)	-22.2 (-26.2)
（小売業）	21	-31.0 (-11.9)	0.0 (-9.6)	-11.9 (-14.3)	-10.6 (-5.3)	-21.4 (-16.7)	-32.5 (-20.0)
（サービス業）	18	-13.9 (0.0)	-3.2 (-15.0)	0.0 (0.0)	3.9 (-6.7)	-8.8 (-2.5)	-14.7 (-7.1)

BSI = 1/2 (X - Z) X = 上昇・増加 Y = 不変・横バイ Z = 減少・下降 但し (X + Y + Z) = 100%